

(短報) ケニア軍広報官が誤りを認め、謝罪(2012年1月13日記)

津田みわ(アフリカ研究グループ 主任研究員)

ケニア軍チルチル Major E. Chirchir 広報官が、「今週 10 日(火)にアルシャバブが行ったケニア人の公開処刑」としてアップしたのが 2009 年の写真だったと認め、謝罪しました。

<http://www.nation.co.ke/News/Military+apologises+over+old+spy+pictures+/-/1056/1304780/-/cb617k/-/index.html>

チルチル広報官のツイート抜粋

<https://twitter.com/#!/MajorEChirchir/status/157370172095733760>

<https://twitter.com/#!/MajorEChirchir/status/157368656702083073>

<https://twitter.com/#!/MajorEChirchir/status/157471551309090816>

チルチル広報官は「ツイート・エラーだった。われわれの公開する情報の信憑性とは無関係」と釈明しています。この件に関連した広報官解任などの報はまだありません。

なお、同広報官は釈明の中で、「アルシャバブが処刑を 10 日に行ったことは事実である。13 日(金)にも予定されている」としました。広報官情報の質に関する問題は生起しましたが、ケニア、ソマリア情勢に十分な注意が必要な状態であることには、変化がありません。

(2012年1月13日記)